

## 心身ともに健やかに（学校保健委員会）



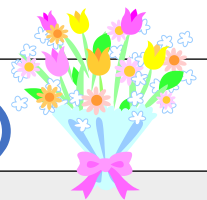
12月1日、学校医の松本先生、学校薬剤師 齊藤先生、町給食センター栄養教諭 江口先生、町保健福祉課健康管理士 菅野さん、PTA 役員の方々の出席のもと、令和4年度学校保健委員会を開催しました。本校のコロナウイルス感染症の現状や対策及び健康課題と健康教育の取組を紹介後、参加された方々から、それぞれの立場でご意見をいただきました。



学校医の松本先生からは「学童期の子供たちは『伸び盛りの時期である』ことに留意すること。また、コロナ禍で子供たちもストレスを抱えていることを踏まえ、的確に健康状態を把握した上で食育を推進する。」ことや「コロナウイルス感染症対策には、マスクの正しい着用・換気・手洗いの基本的な対策が重要であること。」等をご指導いただきました。学校薬剤師の齊藤先生からは、コロナウイルス感染症対策について、「症状を正確に把握した上で検査キットを効果的に活用すること。」等のお話をいただきました。栄養教諭の江口先生からは「栄養バランスの取れた朝食について」、また、町健康管理士の菅野さんからは、「桑折町は全体的に『大人の運動不足』が多いので、小さい頃から運動習慣を身につけて行くことが重要であること。」等のお話をいただきました。PTA 役員の方々からは、「栄養バランスを考えた朝食とその摂らせ方」や「正しい歯磨きのさせ方」について、実態を踏まえた日々の取り組みを紹介していただきました。昨今の情勢から、コロナウイルス感染症対策ばかりに目がいきがちですが、心身ともに健やかに生活するための基本は「規則正しい生活」「バランスの取れた食生活」「適度な運動」であることを実感しました。今後も、「早寝・早起き・朝ご飯」を中心に、子供たちが笑顔でいきいきと活動できるよう、実態に応じた健康教育を推進していきたいと思っております。各ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。



## 感謝の心を込めて・・・。（「収穫祭」「感謝の会」）



2学期もまとめの時期に入り、各学年で活動でお世話になった方々をお招きして「収穫祭」や「感謝の会」を実施しました。5年生の「収穫祭」では、「米作り」でお世話になった JA 営農センターの方や地域おこし協力隊の方々に来校いただき、感謝の気持ちを伝えるとともに、ゲームをしたり新米やみそ汁を準備して「お・も・て・な・し」をしました。また、3・4年生は、「半田銀山祇園ばやし」の太鼓をご指導いただいた半澤さん、本間さんをお招きして「感謝の会」を実施しました。どちらの会でも、子供たちは「お世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたい」「喜んでいただける会にしたい」という思いで数週間前から準備をしてきました。担任の先生方の事前指導、子供たちのがんばりでどの会も笑顔が溢れ、また、時折、ジーンとする場面も見られる楽しい会になりました。お忙しい中來校いただきご指導いただくことは「当たり前」のことではありません。指導される方々の熱い思いがあってこそだと感じています。恵まれた環境や地域の方々に感謝の気持ちを持ち続けながら、今後も教育活動を進めていきたいと強く思います。皆様、ありがとうございました。

